

「国際金融」のしらべかた

1. キーワードを知ろう

- ★ OPAC や各種データベースを検索する際に利用するキーワードの例です。
さまざまなキーワード、組み合わせで検索してみましょう。

国際金融、金融、国際収支、為替、為替相場、外国為替、IMF、世界銀行、ドル、ドル体制、ユーロ、金融危機、世界金融危機、サブプライム、リーマン・ショック、開放経済、G7

2. 言葉の意味を知ろう

- ★ 言葉の意味や定義が曖昧なときは、用語辞典や百科事典でキーワードを引いてみましょう。経済分館の所蔵では以下のような図書、また、データベースが利用できます。

| 書誌情報 | 請求記号 | 配架場所 |
|--|---|--------|
| 国際金融用語辞典 / 貝塚啓明, 中嶋敬雄, 古川哲夫責任編集. 第6版, 銀行研修社, 2007 | 338.9 / Ka21 | 経済分館参考 |
| バロンズ金融用語辞典 / ジョン・ダウンス, ジョーダン・エリオット・グッドマン編. 日経BP社, 2002 | 338.033 / D | 経済分館参考 |
| JapanKnowledgeLib(ジャパナレッジリブ) ※百科事典・辞書類のデータベース | http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/siryo-search/database/ | |

3. 図書を探そう

(1) 学内の所蔵を探す

- テーマの棚に行って探す

図書には1冊毎にテーマを表す分類番号が付いていて、番号順に書架に並んでいます。

＜関連分野の分類記号＞

| 分類番号 | 分類名 |
|--------|-------------|
| 338.9 | 国際金融 |
| 338.92 | 国際投資、国際資本移動 |
| 338.93 | 国際収支 |
| 338.97 | 国際通貨 |
| 338.98 | 世界銀行 |

● OPAC で調べる

オンライン目録(OPAC)で本学図書館の蔵書を調べることができます。

OPACは図書館HPや、館内のOPAC用PCで利用することができ、所蔵の有無、配架場所、請求記号がわかります。

● 経済分館で所蔵している図書(一例)

★ テーマについて理解を深めるために、これらの図書がおすすめです。

| 書誌情報 | 請求記号 | 配架場所 |
|---|--------------|-------|
| 手にとるように国際金融がわかる本：図解でわかる「マネー」の動き / 太田登茂久著. かんき出版, 2000 | 338.9 / O | 1F 開架 |
| コア・テキスト国際金融論 / 藤井英次著. 第2版, 新世社, 2013 | 338.9 / F57 | 1F 開架 |
| 国際金融のしくみ / 秦忠夫, 本田敬吉, 西村陽造著. 第4版, 有斐閣, 2012 | 338.9 / H41 | 1F 開架 |
| 新しい国際金融論：理論・歴史・現実 / 勝悦子著. 有斐閣, 2011 | 338.9 / H38 | 1F 開架 |
| 国際収支の読み方・考え方 / 内村広志, 田中和子, 岡本敏男著. 中央経済社, 1998 | 338.93 / UCH | 1F 開架 |
| IMF(国際通貨基金)：使命と誤算 / 大田英明著. 中央公論新社, 2009 | 338.97 / O81 | 1F 開架 |

※配架場所は変更する場合があります

(2) 学内に所蔵がない図書を探す

● 長崎県内図書館横断検索で調べる(<http://www.lib.pref.nagasaki.jp/odn/>)

長崎県内の公共図書館・大学図書館等の蔵書を一括して検索することができます。

利用したい資料が県内他図書館にございましたら、無料で取寄せができますので、カウンターにてお申し込みください。

- CiNii Books で調べる(<http://ci.nii.ac.jp/books/>)
大学図書館の蔵書を検索できます。カウンターで他大学図書の出借の手続きができます。費用は往復の送料で、おおよそ 1 週間程度で到着します。
- NDL-OPAC で調べる(<https://ndlopac.ndl.go.jp/>)
国立国会図書館の蔵書目録。国内で刊行されている図書や雑誌を検索できます。蔵書があれば、図書館で貸出の申し込みができます(有料)。
- Webcat Plus(<http://webcatplus.nii.ac.jp/>)
明治以前の図書から新刊書まで約 250 万冊の日本語の図書が「連想検索」できます。また、所蔵している図書館も表示されます。

4. 雑誌・論文を探そう

(1) 雑誌の探し方

オンライン目録 (OPAC) で本学図書館の蔵書を調べることができます。資料の所蔵の有無、配架場所がわかります。

<経済分館で所蔵している雑誌の例>

| 書誌情報 | 所蔵年次 | 配架場所 |
|-----------|-----------|--------|
| 国際金融 | 1976-2017 | 経済学部分館 |
| 月刊金融ジャーナル | 1961-2017 | 経済学部分館 |
| 週刊金融財政事情 | 1962-2017 | 経済学部分館 |

(2) 論文を探す

CiNii Articles(<http://ci.nii.ac.jp/>)で論文を検索します。

国内の学術論文や研究紀要が検索可能な論文データベースで、一部 Web 上で全文を閲覧することもできます。論文の詳細画面から、掲載誌情報、本学の所蔵などを検索することが可能です。

<CiNii Articles で検索可能なテーマに関する論文(一例)>

| 論題 | 掲載誌情報 | 所蔵・全文 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------|
| 国際金融危機のメカニズムを解き明かす | 清泉女子大学人文科学研究 所紀要 37, 30-46, 2016 | 全文あり (機関リポジトリ) |
| 行き場を失い溢れるマネーが国際金融市場を不安定にする (世界金融不安) | エコノミスト 93(6), 18-21, 2015 | 所蔵あり |

5. 新聞記事を探そう

(1) 新聞記事データベース

★ 探しているテーマの新聞記事をテーマ、キーワード、日付等から検索して全文を読むことができます。

<図書館で利用できる新聞記事データベース>

図書館 HP(<http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/siryo-search/database/#shinbun>)

● 聞蔵Ⅱ

朝日新聞 (1985年～)、AERA (1988年5月24日発行の創刊号～)、週刊朝日 (2000年4月～) の記事検索データベース。その他、朝日新聞縮刷版 (1945年～1999年までの昭和戦後の朝日新聞紙面を収録) や朝日現代用語・知恵蔵の最新版がご利用になれます。

<聞蔵Ⅱで利用できるテーマに関する記事(一例)>

| 記事タイトル | 掲載紙 | 発行日 |
|--------------------------------------|------|-------------|
| (アジア通貨危機から20年：1) 危機と地域協力 中国と日本、金融綱引き | 朝日新聞 | 2017年07月16日 |
| (教えて！トランポノミクス：8) 金融規制、緩めるの？ | 朝日新聞 | 2017年04月15日 |

● 日経テレコン 21

1975年以降の記事検索や、日本経済新聞 (1981年10月～)、日経産業新聞 (1981年10月～)、日経MJ (流通新聞) (1985年10月～)、日経金融新聞 (1987年10月～2008年1月) の全文が利用できます。また、長崎新聞 (1999年7月10日～) の記事検索も可能です。リアルタイムなニュース速報や企業情報・人事情報も収録されています。

<日経テレコン 21 で利用できるテーマに関する記事(一例)>

| 記事タイトル | 掲載紙 | 発行日 |
|--------------------------------------|--------|-------------|
| 中国の金融リスク警戒、李首相とIMFトップら会合、中小銀、借り入れ膨張。 | 日本経済新聞 | 2017年09月13日 |
| 国際収支の不均衡はいま大きな問題か(社説) | 日本経済新聞 | 2017年04月26日 |

6. 関連する Web サイト

- 「国際通貨基金(IMF)」(<http://www.imf.org/external/japanese/index.htm>)
加盟国の為替政策の監視(サーベイランス)や、国際収支が著しく悪化した加盟国に対して融資を実施することなどを通じて、国際貿易の促進、加盟国の高水準の雇用と国民所得の増大、為替の安定を目指す国際機関。
- 「世界銀行」(<http://www.worldbank.org/ja/country/japan>)
貧困削減や開発支援を目的として資金・技術の援助を行う国際機関。
- 「国際金融(日本銀行ホームページ)」(https://www.boj.or.jp/intl_finance/index.htm/)
日本銀行が行う国際金融業務に関する取り組みやデータ、論文・レポート等が閲覧できる。
- 「公益財団法人 国際金融情報センター(JCIF)」(<http://www.jcif.or.jp/index.html>)
国際経済・金融に関する調査研究機関。